バーチャルツアー、レクに

Care Nation

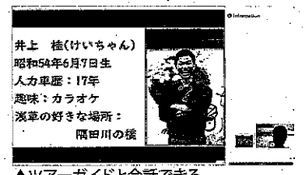
360度・パノラマ映像で

全国にデイサービスをFC展開するCare Nation（東京都千代田区）は、VRシステムを提供するナーブ（同港区）と旅行会社のエイチ・アイ・エス（同）と提携し、介護施設に向けたバーチャルツアーの提供を6月28日から開始する。本サービスは事前撮影した観光地の映像を360度視聴でき、同社のFC加盟店を中心に、介護施設のレクリエーションとしての導入を目指す。

Care Nation
磯部孝浩社長

バーチャルツアーの映像はナーブのオンラインツールを活用し、ツアー内容の制作からガイドの案内までをエイチ・アイ・エスが手掛ける。

視聴者は、事前に収録した観光地の動画をパソコン・タブレットにて視聴する。その場にいるかのような、上下左右、360度のパノラマ映像が特徴。見たい方向に画面操作すると映像の視点が動き、自由に景色全体を見ることができる。



▲ツアーガイドと会話できる

▲画像操作で360度視聴可能

サービスプランは3つ。①施設のレクとして視聴するプラン・約30分で580円～／回（FC加盟店は500円）、②ガイドが付くプラン・約45分で3000円～／視聴者1人、③利用者が個別で視聴し放題のプラン・880円／月。

②のプランでは、ツアーガイドとオンライン上で顔を合わせ、相互に会話が可能。観光地の案内やクイズなどを交えることで、より参加型のツアー内容となっている。

③のプランでは、利用者が家族などと自宅でも視聴でき、自身のパソコンやタブレットからいつでも映像を見ることができる。

Care Nationは今回のサービス開始にあたり、利用者に対し「行きたい観光地」についてのアンケートを実施。直営店14店舗の利用者約150名を対象に調査し、その回答を参考に提供するツアーの場所や内容を決めている。箱根、伊香保の温泉街や、阿蘇山、首里城など、過去に行ったことがある国内の観光地に行きたいとの声が多くあがった。アンケートの回答をもとに、国内や海外のツアーコンテンツの充実を図っていく。

磯部孝浩社長は「高齢者は旅行に行きたくても行けない気持ちを抱える。コロナ禍で、より外出や旅行の機会も減っている状況。バーチャル映像で、新しい旅行体験を広めていきたい」と語った。

自宅での視聴プランも

入居者の〝幸福度〟測定 〝ミスマッチ入居〟改善に

高齢者向け住宅施設紹介サイト「ココシニア」を運営するステッチ（東京都千代田区）は、入居者の〝幸福度〟向上を目指し、「幸福度レポーティングサービス」を15日に開始。

このサービスは、入居者に対し〝主観的幸福感の測定〟をするアンケートを実施し、それをもとに作成したレポートを家族・施設に送付するもの。「ココシニア」を経由して施設の入居を決定した人が利用可能となる。

アンケート内容は、主観的幸福感を測定する「PGCモラールスケール」をベースに「心理的動揺」「孤独感・不満足感」「老いに対する態度」の3つを測る。実施タイミングは、入居決定時と入居6ヵ月後。〝幸福度〟の推移と、影響を与える要因を分析する。

レポートには改善点を記載。例えば、アンケートで「心配事を聞いてもらうことがない」とある場合、「話を聞く機会をつくってみてください」と家族や施設に提案する。

よりマッチした高齢者向け住宅施設の紹介を目指す同社は、本サービスを通じて、入居後の〝ミスマッチ〟も改善していく意向だ。

介護Biz

第64回【報酬改定】グループホーム

日本介護ベンチャーコンサルティンググループ
代表取締役 斉藤正行

財政規律と《介護保険制度改革》

～地域包括ケアモデルの確立に向けて～

柔軟な体制による効率的運営可能に

主要サービスに関する改定動向について、今回は【グループホーム】がテーマです。グループホーム（以下GH）は横断的な影響の強いテーマがいくつも示された注目サービスの1つとなりました。まず、基本報酬単位についてですが、それほど大きな動きとはなりませんでした。3単位もしくは4単位のプラスであり、約0・4％のプラス改定率で、全体平均0・7％を下回っています。

ただし、各種の加算や見直し項目については独自の見直し項目が多数で、全サービスに共通する12項目に加えて、GHに関連した見直しポイントは21項目と、変化の大きいサービスとなりました。事業者は中身をしっかり読み解き、対応方針を定めていく必要があります。

特に注目すべきGH特有の4つの見直し項目を解説します。

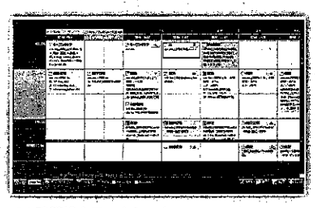
まず1つめは、地域の特性に応じたサービス整備の観点から、ユニット数及びサテライトの考え方が見直されました。従来は原則2ユニットが定員上限であり、都心部に限定して3ユニットが認められていましたが、今回、原則3ユニットが定員上限となりました。加えて、サテライトの考え方も本体が1ユニットなら1ユニット、本体が2ユニットなら2ユニット、本体が3ユニットなら1ユニットと、本体ユニット数を上限とし、かつ4ユニットを最大上限として見直されることとなり、本体2ユニットの場合は、管理者や計画作成担当者の兼務配置により、効率的な運営体制が可能となりました。

2つめは、夜間職員体制の見直しです。今回の改定内容の検討の場で最も議論が白熱した項目の1つでありますが、結果的には3ユニットの平屋で見通しが確保された設計の事業所に限定して、3ユニットで2名の夜間職員体制が認められることとなりました。ただし、その際、基本報酬単位はマイナス50単位となり、現実的に取り組む事業所は極めて少ないと予測されます。それでも24年改定における人員基準要件の大きな緩和に向けた1つの試金石となる見直し項目です。

3つめは、外部評価に係る運営推進会議の活用です。GHに毎年義務付けられている「第三者による外部評価」について、今回、自己評価を運営推進会議に報告し、公表することで代替できることとなりました。

4つめは、計画作成担当者の配置基準の緩和です。従来、1ユニットに1名の配置基準でしたが、今回、1事業所に1名の配置基準へと緩和されました。このようにGHは基本単位ごそ微増に留まりましたが、独自の見直し項目が多く、柔軟な運営体制による効率的な運営実現が可能な改定となったと言えます。

斉藤正行氏プロフィール
2000年3月、立命館大学卒業後、株式会社ベンチャーリンク入社。メディカル・ケア・サービス㈱の全国展開開始とあわせて2003年5月に同社入社。現在の運営管理体制、営業スキームを構築し、ビジネスモデルを確立。2005年8月、取締役運営事業本部長に就任。2010年7月㈱日本介護福祉グループ副社長に就任。2018年4月㈱ピースフリーケアグループ代表に就任。2018年6月、介護業界における横断的・全国的組織となる一般社団法人全国介護事業者連盟を結成。㈱日本介護ベンチャーコンサルティンググループの代表を務めている。

「気づく」「学ぶ」「つなぐ」を支援するケア記録システム
Blue Ocean Note
特長
①タッチ操作による「直感的なわかりやすさ」
②帳票を紙のイメージで入力できる「自由度の高い帳票様式」
③LIFEへ提出する全てのデータを作成可能です！
④帳票イメージのまま作成が可能なため簡単に入力が可能です。

24時間総合ワークシート

iPad、モバイル端末による入力
厚生労働省（科学的介護データベース）「LIFE」対応!
『LIFEお試しパック』始めました
お問合せ先
株式会社 ブルーオーシャンシステム
静岡市葵区紺屋町12-8 TEL.054-201-9581

薬用入浴液
えびすの湯
ゆずの香り

送料無料
無料サンプル全員にプレゼント
お申込みはこちら 0120-68-4288
ポロポロ荒れ気味な肌をケアしてあげたい
薬用・高保湿処方で しっかり乾燥皮膚ケア
湯船の底が見えた方が良い
透明な入浴液だから 浴槽の異物が発見しやすい
入居者様の満足度をUPさせたい
ゆずの香りで 入浴タイムが癒しのひと時に
うれしい9つの効能
・荒れ性・あせも・湿疹・ひび・しもやけ
・あかぎれ・疲労回復・冷え性・肩こり
医薬部外品 〈販売名〉ゼトック薬用入浴液Y 〈内容量〉10L（1回30mLの場合、約330回分）
日本ゼトック株式会社 東京都新宿区西新宿1-26-2
※お申し込みはお一人様一回限りとさせていただきます
※サンプルはお風呂のお湯200Lに対して3回分です